

八高古墳発掘調査進捗報告!

第4号 令和7年2月

八高古墳発掘調査 D区終了、B区の調査開始。

発掘調査も大詰めを迎えました。D区(1号館前の調査区)の調査は埋め戻しがほぼ終了し、D区南の未調査区の調査を開始しました。この調査区ではD区の南で確認した^{しゅうこう}周溝や溝の続きが見つかり、現在掘り下げを進めています。

現在はB区(学生会館の前の調査区)の調査を進めています。B区ではD区で確認された周溝の西側の^{ふきいし}葺石の続きが検出された他、周溝の中からは^{はじわ}埴輪片が出土しています。周溝の西側にあった溝の続きも確認されています。これらの遺構の掘削を今後、進めていきます。また第八高等学校に関する建物の跡からは以前にも紹介した高等学校の寮で使用された^{どんぶり}井茶碗の本体が出土しています。



B区の葺石



D区南の遺構(写真の中で黒っぽく見えるところが溝)



B区で出土した埴輪



第八高等学校の寮で使用された井茶碗